

宅配便の再配達をめぐる動向

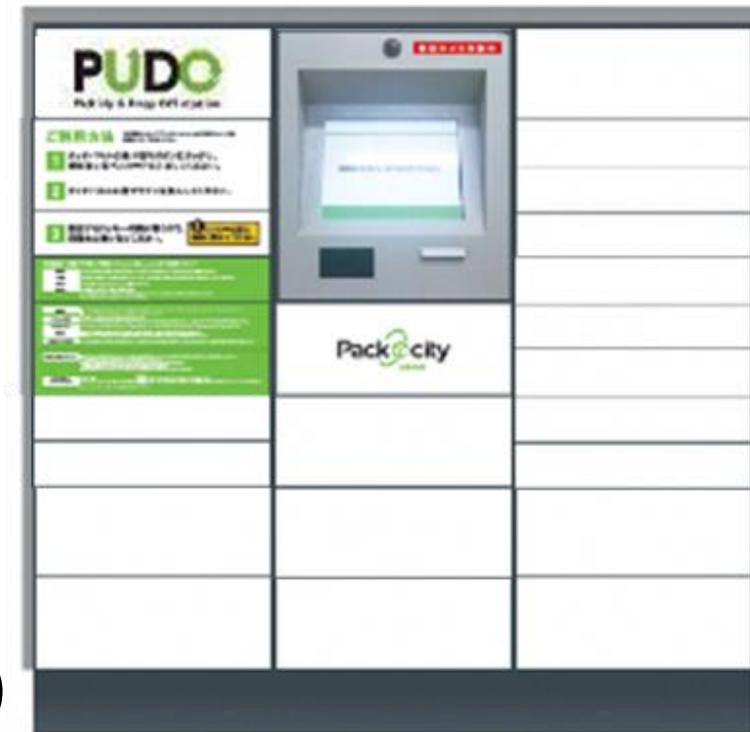
- 物流の「**2024年問題**」に対して、国では政策パッケージを取りまとめ、**宅配便の再配達削減**の取組みを加速
- 県では**カーボンニュートラルの実現**に向け、**再配達の削減**など社会生活での脱炭素型ライフスタイルを促進

県庁舎での宅配便ロッカーの設置について

- **宅配便の再配達削減には、職場での受取りが効果的**
- **県庁でも率先して取り組むこととし、県庁舎に宅配便ロッカーを設置**
- ▶ **CO₂の排出抑制、ドライバー及び利用者の「ウェルビーイング」の向上**



- **運用開始：7月21日(金)**
- **設置場所：県庁本館1階**
- **利用対象：県職員**
(県民の利用も可能)
- **宅配業者：ヤマト運輸(株)**
(順次、他の宅配業者も利用予定)



名称：PUDO(プドー)ステーション
[設置者：Packcity Japan(株)]

宅配便ロッカー運用開始セレモニー

- **日時: 7月21日(金) 15時15分から**
- **場所: 県庁本館1階 宅配便ロッカー前**
- **出席者: 新田知事、事業者**
- **内容: ①挨拶**
②デモンストレーション
(宅配便受取りの説明、実演)

中山間地域における「宅配ボックス設置」による再配達削減に向けた実証実験の開始について

- **宅配ボックスの設置による再配達削減**に向けた実証実験：

「箱で受けますプロジェクト」

- **南砺市**において**官民連携**で実施

▶ **中山間地域における物流サービスの維持**

「箱で受けますプロジェクト」の概要

- **期間：7月10日から9月30日**
- **実施エリア：平・上平・利賀地域**
- **協力世帯数：218世帯**
- **実施協力：佐川急便(株)富山営業所、
日本郵便(株)北陸支社、
ヤマト運輸(株)富山主管支店、
南砺市**
(五十音順)

担当：中山間地域対策課